

施策名：信頼される学校づくりの推進

事業名	担当課・室名	ページ
教員業務サポートスタッフ活用事業	教育人事課	1 / 3
教職員の働き方改革推進事業	教育人事課	1 / 3
学校部活動充実支援事業	体育保健課	1 / 3
地域の高校魅力化・特色化推進事業	高校教育課	1 / 3
私立幼稚園運営費	こども未来課	2 / 3
私立幼稚園業務改善等支援事業	こども未来課	2 / 3
私学振興費	私学振興・青少年課	2 / 3
私立学校ICT教育環境整備促進事業	私学振興・青少年課	2 / 3
私立専修学校情報発信促進事業	私学振興・青少年課	3 / 3
私立高等学校授業料減免補助事業	私学振興・青少年課	3 / 3
私立中学・高等学校キャリア教育推進事業	私学振興・青少年課	3 / 3
高等学校等奨学金貸与事業	教育財務課	3 / 3

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
1	教員業務サポートスタッフ活用事業 (H30～) 教育人事課 教員が子どもと授業に向き合える時間を確保できるように、事務作業を分担するスクールサポートスタッフを小中学校等に配置する市町村を助成する。	①教員業務サポートスタッフの設置 35,501	教員業務サポートスタッフ配置校数 [校]	目標値	30	36	46	サポートスタッフ配置により削減された教員一人当たりの勤務時間 [分/日]	目標値	11.0	11.0	11.0	A
				実績値	30	36	—		実績値	12.0	12.0	—	
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	109.1%	109.1%	—	
				目標値					事業の成果・今後の方針				
				実績値					学校教材の印刷や採点業務等の事務の分担が教員の勤務時間削減に大きく繋がった。(令和元年度実績：平均12分×1066人分の勤務時間が縮減)引き続き、事業を継続し、教員の勤務時間の縮減に努めたい。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値									
予算	24,513	35,501	66,248	実績値									
決算	23,505	33,884	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
2	教職員の働き方改革推進事業 (H30～R1) 教育人事課 学校での働き方改革を加速させるため、「専門性に基づくチーム体制の構築」、「学校のマネジメント機能の強化」、「教員一人一人が力を発揮できる環境の整備」の3つの視点で実践的な業務整理の実施や成果の分析を行い、効果を県下に波及させる。	①勤務時間管理システムの管理 421	各所属長への長時間勤務者に対する指導の働きかけ [回数]	目標値	8	12		モデル校の初年度時間外勤務時間の縮減率 [%]	目標値		5.0		A
				実績値	8	12			実績値		5.5		
				達成率	100.0%	100.0%			達成率		110.0%		
				目標値	8	12			事業の成果・今後の方針				
				実績値	8	12			学校の働き方改革を推進する文部科学省の事業(学校現場における業務改善加速事業)を活用して、モデル校方式による取組を進める予定であったが、提案事業が採択されず、当初予定の取組ができなかった。そのため、管理職への聞き取りや学校訪問等により取組事例を収集し、県立学校全体へ広める取組を行った。結果として、平成30年度比5%の時間外勤務時間の縮減が達成され、今後の学校における働き方改革の推進の足がかりを得られたことから、本事業は終了する。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達成率									
予算	9,035	421		目標値									
決算	9,035	421		実績値									
				達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
3	学校部活動充実支援事業 (H30～R3) 体育保健課 教員の部活動指導に係る負担軽減と指導の充実を図るため、公立中学校に部活動指導員を配置する市町村を助成するとともに、地域の実情に応じた新たな運動部活動モデルを公立中学校に創出する。	①部活動指導員の活用促進 24,871 ②新たな運動部活動モデル創出 3,602 ③県の方針の実効性等に関する調査研究 2,481 ④スポーツ医・科学の知見を活用した運動部活動の充実支援 2,271	部活動指導員活用校数 [校] 外部指導者研修受講者数 [人]	目標値	33	50	50	部活動指導員の配置による教員の部活動指導時間の削減 [時間]	目標値	2.0	2.0	2.0	A
				実績値	32	57	—		実績値	2.2	—	—	
				達成率	97.0%	114.0%	—		達成率	110.5%	135.0%	—	
				目標値	200	200	200		事業の成果・今後の方針				
				実績値	71	51	—		教員が部活動指導にかけていた放課後の時間を、授業準備や教材研究に充てることができ、また、特に休日の指導や引率がなくなったことで、休みがしっかりとれる等、教員の負担軽減につながった。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達成率									
予算	16,843	33,225	40,163	目標値									
決算	9,838	18,238	—	実績値									
				達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
4	地域の高校魅力化・特色化推進事業 (R1～R3) 高校教育課 地域の高校が中学生から選ばれる学校、地域の活力となる学校となるため、地域資源を活用した探究学習の実践など、地域と連携した取組を強化する。	①高校を核とした「地域未来創生プロジェクト」の実施 35,000	活用した地域人材延べ人数 [人] 体験入学に参加した中学生の数 [人] 地域に出向いた高校生延べ人数 [人]	目標値		689	721	事業採択校における欠員数 [人]	目標値		181	176	D
				実績値		1,183	—		実績値		301	—	
				達成率		171.7%	—		達成率		33.7%	—	
				目標値		3,704	3,778		事業の成果・今後の方針				
				実績値		3,870	—		中学校卒業生数の大幅な減少の影響が大きく、目標とする欠員数の減少は達成できなかったものの、中学3年生に対する進路希望調査(7月)の結果に比べ、実際の新年度入学者数が増加した高校が17校中10校あり、特に竹田高校は22名の増となるなど、事業の成果がみられた。開校2年目の久住高原農業高校の入学者も、前年度より3名増加した。今後は、市町村教育委員会とはもとより、県市の関係部局にも外部講師や地域とのパイプ役としての協力を得ながら取組を進め、欠員数の減を目指す。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達成率									
予算		35,000	35,000	目標値		4,650	7,000						
決算		32,389	—	実績値		7,462	—						
				達成率		160.5%	—						

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価			
5	私立幼稚園運営費 (S45 ~) こども未来課 幼児教育の充実を図るため、私立幼稚園を設置する学校法人に対し運営に要する経費を助成する。 ・私学振興費 14施設 ・施設型給付費 13施設	①私学振興費 (私立幼稚園への経常的経費に対する助成) 800,115 [人] ②私立幼稚園保育料減免補助金 3,520 [園]	私学振興費の補助対象である幼稚園に通う園児の減少数 [人] 保育料減免の補助対象幼稚園数 [園]	目標値	368	745	364	施設型給付への移行率 [人] [6%]	目標値	60.7	80.3	80.3	B			
				実績値	166	801	—		実績値	72.1	77.0	—				
				達成率	45.1%	107.5%	—		達成率	118.8%	95.9%	—				
				区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				事業の成果・今後の方針 私立幼稚園を設置する学校法人へ運営費を助成した。私学振興費の補助対象である幼稚園については、年度当初の施設型給付への移行の意向を基に目標値を設定したが、その後、移行に伴う事務の変更や増大等に不安があり、見送った園がある。引き続き、私立幼稚園の業務負担の軽減を図るとともに、施設型給付への移行を希望する私立幼稚園に対し、必要な支援を行う。				
				予算	927,810	928,412	1,100,412	実績値								
決算	913,613	928,411	—	達成率												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価			
6	私立幼稚園業務改善等支援事業 (H30 ~) こども未来課 幼稚園教諭の負担を軽減するため、業務改善に向けたICT設備導入等を行う学校法人に対し助成する。子ども子育て支援新制度に円滑に移行できる環境を整えるため、認可申請事務等を行う職員を雇用する学校法人に対し助成する。	①園務改善のためのICT化支援 1,620 [園] 認定こども園等への円滑な移行のための準備支援数 [園]	園務改善のためのICT化支援数 [園] 認定こども園等への円滑な移行のための準備支援数 [園]	目標値	1	5	5	施設型給付への移行率 [6%]	目標値	60.7	80.3	80.3	B			
				実績値	1	2	—		実績値	72.1	77.0	—				
				達成率	100.0%	40.0%	—		達成率	118.8%	95.9%	—				
				区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				事業の成果・今後の方針 私立幼稚園業務の改善に向けたICT設備導入等へ助成した。ICT化支援については、園の意向を基に目標値を設定したが、ICT化に係る費用の増加により、見送った園がある。また、移行準備のための事務職員を雇用せずに移行した園がある。引き続き、私立幼稚園の業務負担の軽減を図るとともに、施設型給付への移行を希望する私立幼稚園に対し、必要な支援を行う。				
				予算	970	1,620	8,340	実績値								
決算	608	1,620	—	達成率												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価			
7	私学振興費 (S45 ~) 私学振興・青少年課 私立学校の教育条件の向上と経営の健全性確保等を図るため、学校法人等に対し運営費等を助成する。	①私立学校の経常的経費への補助 3,345,091 [校] ②学力向上・就職支援・文化・スポーツ等の取組への助成 99,500 [校] ③スクールカウンセラーの配置などの教育改革の取組への助成 8,838 [校]	運営費補助私立学校数 [校] 個性輝く学校づくりに取り組む私立高等学校数 [校] 教育改革に取り組む私立高等学校数 [校]	目標値	19	20	20	私立小・中・高等学校に通う児童・生徒数 [人]	目標値	10,499	10,436	10,300	B			
				実績値	19	20	—		実績値	10,475	10,418	—				
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	99.8%	99.8%	—				
				区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				事業の成果・今後の方針 学校法人等への運営費補助等により、公教育の一翼を担う私立小・中・高等学校の教育条件の向上を図るとともに、経営の健全性を確保することができた。引き続き、運営費の補助等を通じて、魅力ある私立学校づくりへの支援に努め、県外生を含めて児童・生徒の増加に繋げる。				
				予算	3,536,105	3,596,090	3,676,625	実績値								
決算	3,535,936	3,595,942	—	達成率	100.0%	100.0%	—									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価			
8	私立学校ICT教育環境整備促進事業 (H29 ~ R1) 私学振興・青少年課 私立学校のICT教育環境整備を促進するため、学校法人が行うICT機器の整備に要する経費に対し助成する。	①ICT教育環境整備推進補助事業 29,200 [校]	申請学校数 [校]	目標値	4	4		ICTを活用した授業を実施した学校法人数 [累計：法人]	目標値	15	15		A			
				実績値	9	12			実績値	15	15					
				達成率	225.0%	300.0%			達成率	100.0%	100.0%					
				区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値				事業の成果・今後の方針 平成29年度～令和元年度の3か年事業として、国庫補助事業に対する県費上乗せ補助を行い、学校の負担割合を1/2から1/3に低減したことにより、私立学校のパソコン及び電子黒板等の整備目標である教育用PC1台あたりの児童生徒数(3.8人→2.6人)、電子黒板のある学校の割合(80.0%→100.0%)を達成したことから、当該事業は終了する。				
				予算	14,056	29,200		実績値								
決算	13,798	22,384		達成率												

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
9	私立専修学校情報発信促進事業 (R1 ~ R3) 私学振興・青少年課 県内の高校生が専修学校の魅力を理解した上で進路選択を行える環境を整えるため、(一社)大分県専修学校各種学校連合会及び各専修学校が実施する情報発信活動に要する経費を助成する。	①各専修学校オープンキャンパス実施経費の補助 4,685 ②「おおいた専修学校総合ガイダンス」開催経費の補助 2,807	補助金申請校数	目標値		24	24	専修学校への進学率 [校]	目標値		16.4	-	-		
				実績値		25	-		実績値		-	-			
				達成率		104.2%	-		達成率		-	-			
				総合ガイダンス参加校(専修・各種)	目標値		17	17	事業の成果・今後の方針 (一社)大分県専修学校各種学校連合会が開催する「おおいた専修学校総合ガイダンス」や各専修学校等のオープンキャンパス実施経費を補助することにより、県内高校生やその保護者、教員に対する情報発信を促進することができた。引き続き、専修学校等への情報発信費の補助を通じて、高校生の進路選択となることを支援することにより、県内就職率の高い専修学校への進学率向上に努める。 なお、成果指標の実績値は、令和2年8月末頃に確定する見込みである。						
					実績値		16	-	実績値		-	-			
			達成率		94.1%	-	達成率		-	-					
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値			目標値							
	予算		7,492	11,800	実績値			実績値							
	決算		7,447	-	達成率			達成率							

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
10	私立高等学校授業料減免補助事業 (S56 ~ R1) 私学振興・青少年課 国の就学支援金の給付後も授業料負担の残る私立高校生の保護者の経済的負担を軽減するため、授業料減免を行う学校法人に対し助成する。	①私立高等学校授業料減免補助事業 242,181	支給対象者数	目標値	-	-		支給対象者に対する交付率 [校]	目標値	100.0	100.0		A		
				※所得により変動するため目標値設定不可	実績値	2,350	4,383		実績値	100.0	100.0				
					達成率	-	-		達成率	100.0%	100.0%				
					目標値				事業の成果・今後の方針 私立高校生への授業料減免補助を実施したことにより、就学の意志ある者の高校教育を受ける機会の確保に繋がった。 国の就学支援金制度の拡充により、国の減免制度対象世帯については、授業料実質無償化となったことに伴い、当初の事業目的を達成したことから当該事業は廃止する。令和2年度からは、国の授業料実質無償化の対象とならない年収590万円以上910万円未満世帯等における私立高校生の保護者の経済的負担を軽減するため、「私立高等学校授業料減免支援事業」を実施する。						
					実績値				実績値						
			達成率				達成率								
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値			目標値							
	予算	128,753	242,181		実績値			実績値							
	決算	128,003	239,965		達成率			達成率							

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価			
11	私立中学・高等学校キャリア教育推進事業 (R1 ~ R3) 私学振興・青少年課 私立高校生の早期の就職内定や就職後の長期定着を促進するため、私立中学校・高校における早期からのキャリア教育の取組を支援する。	①教職員等及び生徒向け研修会等の開催 6,899	教職員等向け研修会等の開催回数	目標値		12	12	学校独自キャリア教育取組数 [校]	目標値		18	18	A			
					実績値		12		-	実績値		-				
					達成率		100.0%		-	達成率		100.0%		-		
					生徒向け研修会等の開催回数	目標値		18	18	事業の成果・今後の方針 教職員等向け研修会の開催などを通して、早期キャリア教育の必要性を学校全体で共有し、インターンシップなど学校独自の取組が促進された。 生徒が職業観や自己理解を身に付け、就職においてミスマッチがなく充実した社会人生活を行えるよう、県教委、経済団体と連携し、引き続き私立中学校・高校におけるキャリア教育の取組を支援する。						
						実績値		12	-	実績値		-				
			達成率		66.7%	-	達成率		-							
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値			目標値								
	予算		6,899	7,049	実績値			実績値								
	決算		6,898	-	達成率			達成率								

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価			
12	高等学校等奨学金貸与事業 (H17 ~) 教育財務課 保護者の経済的理由による修学機会の喪失を防止するため、修学意欲のある高校生等に奨学金を貸与する(公財)大分県奨学会に貸与の原資を貸し付ける。	①大分県高等学校等奨学金の貸与 67,005 ②奨学金貸与に係る事務経費補助 10,264 ③返還金債権管理業務委託 5,527	高等学校等一般奨学金、大学奨学金の新規採用者数	目標値	555	555	555	高等学校等一般奨学金、大学奨学金の貸与者数 [人]	目標値	2,011	2,011	2,011	B			
					実績値	484	694		-	実績値	1,846	1,964		-		
					達成率	87.2%	125.0%		-	達成率	91.8%	97.7%		-		
						目標値				事業の成果・今後の方針 高等学校等奨学金については、選考基準を満たさない家庭を除き、希望するすべての生徒に奨学金を貸与できた。 また、保護者の病気や離職に伴う家計急変による緊急採用については、随時受付を行い、9名に奨学金を貸与した。 今後も、学ぶ意欲のある生徒が、保護者の経済的理由により修学の機会を失うことがないよう事業を継続するとともに、奨学会貸付原資を確保するため、債権管理に精通した人材を配置するなど、引き続き債権管理を徹底する。						
						実績値				実績値						
			達成率				達成率									
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値			目標値								
	予算	69,034	83,874	83,478	実績値			実績値								
	決算	69,033	83,874	-	達成率			達成率								